

業務改善DXアドバイザー配置事業に関する業務委託  
企画提案に係る質問と回答

Q1 配置校のエリアがまとまっているので、1日で数校を巡回することも可能か。  
また、1日目を5時間勤務して2日目を7時間にする等の調整も可能か。

A1 業務改善を円滑に進める上で、そのような回り方を提案していただいても構いません。

Q2 学校の課題を把握するため、アドバイザーの勤務時間を、朝早くや夕方遅くまでいるような設定は、学校と相談すれば可能なのか。

A2 業務改善を円滑に進めるために必要であれば、受託者と市町村教育委員会や各学校と相談の上、柔軟に対応したいと思います。

Q3 DXアドバイザーに必要な要件として「業務改善に関わった経験を有し」とあるが、どの程度の経験を想定しているか。

A3 企業や学校での働き方改革に係る課題や解決策の知識があり、学校の状況に応じて提案ができる方を想定しています。地域とのつながりや保護者からの要望等学校が置かれている状況は様々ですので、「こうすべき」という指導のような形ではなく「こんな取組も可能ではないか」というようなアイデアを提示してくださるとありがたいです。

Q4 ICTの技術に係る知識や技能はどの程度を想定しているのか。

A4 SEのようにシステムを一から開発するような専門知識は要りません。学校で導入している校務支援システムや連絡用アプリ、MicrosoftやGoogle等、今あるものや利用できるツールを用いて、パワーオートメイトやマクロを組むなど活用しやすく工夫することができれば大丈夫です。

Q5 派遣前の事前研修はどのようなことを行うのか。

A5 仕様書の4ページ6の(2)を御確認ください。各学校が懸念していることは、アドバイザーに行っていていただく業務を学校が用意することです。「何をすればよいのか」「どうすればよいのか」「やりたくても時間がない」というのが各学校の悩みなので、派遣前に各学校でICTを活用して何を改善するのかを用意した上で各学校を訪問し、進捗状況や学校事情を勘案してアドバイザーが主体的にDX化を進めていただけるよう、研修を行っていただきます。

Q6 DXアドバイザーを派遣する前に実際の学校の状況を見に行くことは可能か。

A6 アドバイザーの実際の派遣は5月末を想定していますが、その前に何校か学校の状況を見に行くことは可能です。希望する学校があれば御相談ください。

Q7 専門的スキルを持っている方を外部人材として受託者が雇用ではなく、業務委託契約を結んで派遣していくことは可能か。

A7 基本的には再委託を禁止していますが、業務の主たる部分は受託者が請け負っていただくことを前提とした上で、本事業を効果的に更に高めるために必要な業務を再委託するというのであれば、書面にて県教育委員会の承諾を得ていただければ可能です。

Q8 プレゼンテーションの時間は何分を目安にしているのか。

A8 質問込で30分を考えています。業者数によっては短くなることもあります。

Q9 プレゼンテーションに参加できる人数に制限はあるのか。

A9 特に人数制限は設けていませんが、5人を超える場合は御相談ください。